

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館 企画展

空白の天気図

— 気象台員たちのヒロシマ —

2023年3月15日(水) - 2024年2月29日(木)

観測し続けた者たちの記録



国立広島原爆死没者追悼平和祈念館

入館
無料

空白の天気図

— 気象台員たちのヒロシマー —

1945年8月6日、原爆は広島市に甚大な被害をもたらしました。爆心地の南方約3.7kmに位置する広島地方気象台でも、爆心に面した窓ガラスは割れ、職員の中には重傷を負うものが少なくありませんでした。

その状況下でも、「気象観測を担う者は、現象についての時間的な変化を絶えず記録しなければならない」と、最新の気象データを中央気象台へ電報で伝えるため、3名の若手台員が市の中心部へ向かいました。しかし、そこで彼らが目にしたのは、まさに地獄絵図と呼べるものでした。

さらに、被爆後わずか1か月後に広島を襲った枕崎台風は原爆被害を一層深刻なものにしました。気象台員たちはこの二重災害の被害を後世に教訓として伝えようと、現地へ出向いて一人ひとり詳細な聞き取り調査を行い、貴重な調査報告書にまとめました。

今回の企画展では、観測者の視点から記録された被爆体験記をもとに被爆の実相を明らかにします。

元広島地方気象台の関係者たち



北 勲
(気象台 技術主任)



古市 敏則
(気象台 技手)



山根 正演
(気象台 技手)



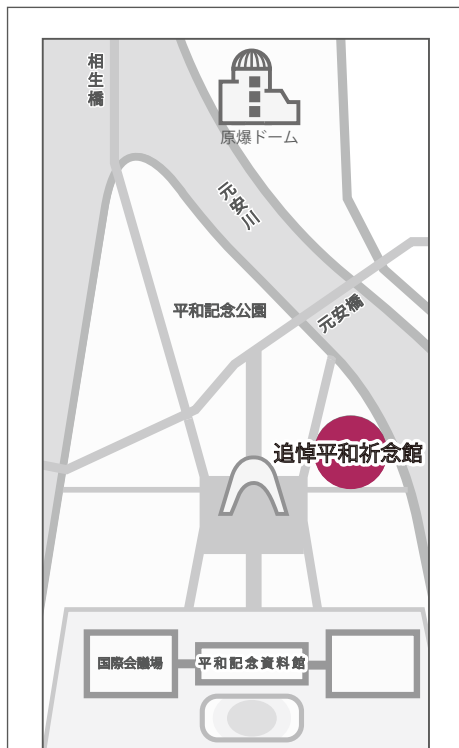
福原 賢治
(気象技術官養成所本科生)



福原 信子
(福原賢治の姉)



西田 宗隆
(気象技術官養成所本科生)
※()内は当時の職業等



広島駅(南口)から約20分
市内電車: 宮島口、江波行き「原爆ドーム前」下車
紙屋町経由広島港行き「本通」下車
バス: 広島バス吉島方面行き「本通り」下車
※ 駐車場はありません

企画展の開催を記念して柳田邦男氏の講演会を開催します

今回の企画展は、『空白の天気図』の著者、柳田邦男先生に監修をお願いしました。企画展の開催を記念して、下記の要領で講演会を開催します。

日時: 令和5年(2023年)3月14日(火)
14:30 ~ 16:00

場所: 追悼平和祈念館 研修室(定員100名)
定員を超える場合は抽選です

参加ご希望の方は、メールに氏名、住所、電話番号を記載の上、下記のメールアドレスまでお申込みください。(メールの件名は「講演会参加希望」とお書きください)

info@hiro-tsuitokenkan.go.jp ※応募〆切 令和5年3月8日

なお、令和5年8月にも柳田先生の講演会を開催する予定です。詳細が決まり次第、当館ホームページ等でお知らせします。



柳田邦男氏

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館

TEL: 082-543-6271 FAX: 082-543-6273
ホームページ URL: <https://www.hiro-tsuitokenkan.go.jp/>
〒730-0811 広島市中区中島町1-6

開館時間: 3月-7月: 8:30-18:00
8月: 8:30-19:00 (8/5, 8/6: 8:30-20:00)
9月-11月: 8:30-18:00、12月-2月: 8:30-17:00
休館日: 12月30日、31日



あの時を忘れない
Never forget